

事業実績書

日 程	令和5年 X 月 X 日～令和6年 3 月 31 日
実 施 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・連盟の理事及び職員が、上記調査等期間中に開催される「第 17 回世界〇〇〇〇大会（ロサンゼルス）」を視察した。 ・ 1 日目：現地着 ・ 2 日目：大会視察（国際〇〇〇〇連盟との打合せ、大会の運営方法確認） ・ 3 日目：大会視察（会場・交通アクセス、会場周辺の宿泊施設等確認） ・ 4 日目：現地発 ・現地において、大会の運営方法等を視察することで、大会を開催する際の条件や課題等を把握し、東京開催の際に必要な事項を把握した。 ・具体的には、大会を開催する際の条件として <ul style="list-style-type: none"> ①・・・・・・・・・・・・・・・・ ②・・・・・・・・・・・・・・・・ ③・・・・・・・・・・・・・・・・ が挙げられる。 また、大会を開催する際の課題として <ul style="list-style-type: none"> ①・・・・・・・・・・・・・・・・ ②・・・・・・・・・・・・・・・・ ③・・・・・・・・・・・・・・・・ があることが分かった。
結 果 の 活 用	<p>調査等活動で得られた結果を活かし、以下のとおり誘致を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘致活動期間：令和 X（202X）年 X 月～令和 X（202X）年 X 月 ・視察した大会で確認された IF が国際大会の開催において重視するポイント、外部の専門家から得られた知見等を踏まえ、東京開催の魅力や優位点が IF に効果的に伝わる PR 資料を作成する。 ・令和 X（202X）年 X 月に開催される国際〇〇〇〇連盟の理事会（開催地決定会議）に向けて、招致を表明し、時機を捉えて IF に東京開催を積極的に PR し東京誘致を成功させる。 ・今後、都内で様々な競技の国際大会が開催されるよう、今回の調査等の活動で得られた成果物や実績を東京都に共有する。
事業に要した 経 費 総 額	金 <u>1,385,000</u> 円 (内訳は第 17 号様式のとおり)
備 考	